

2023-24

WEEKLY BULLETIN

Rotary Club of Mino-o

国際ロータリー 第2660地区 箕面ロータリークラブ

会長 黄堂 泰昌 幹事 河野 優作 広報委員長 水島 教絵



国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2660地区ガバナー 延原 健二

世界に希望を生み出そう

例会場 箕面観光ホテル 例会日 毎週木曜日 18:30~

事務局 〒562-0006 大阪府箕面市温泉町1-1 (箕面観光ホテル内) Tel:072-724-2781 Fax:072-724-1786

Email: mino-orc@abeam.ocn.ne.jp HP: http://mino-orc.net/

NO.2563

2023年9月7日発行

●今週の例会プログラム

2023年9月7日(木) 第2571例会
ガバナー公式訪問

箕面観光ホテル

◆前回例会◆

出席報告

・2023年8月24日(木) 第2570回

会員数35名 出席者19名(出席率61.29%)

ゲスト

IM第1組ガバナー補佐 武枝敏之様
ガバナー補佐エレクト 長尾依子様

◆会長挨拶◆

黄堂 泰昌

本日はIM1組の豊中RCから武枝敏之ガバナー補佐、大阪そねざきRCから長尾依子ガバナー補佐エレクトをお迎えしての例会です。武枝ガバナー補佐、長尾ガバナー補佐エレクト、ようこそお越しいただきました。また本日はクラブ協議会(アッセンブリー)を開催いたしますので、最後にご講評をよろしくお願ひいたします。

まずは先ほどの懇談会にて報告したのですが、会員増強月間の今月3日に当クラブに新たなメンバーが入会したということで、9月7日のガバナー訪問にも良い報告ができるものと思います。

さて、ガバナー補佐というお役目についてですが、まず、箕面RCが属する国際ロータリー第2660地区には大阪府の大和川以北の北部地域に属する77のロータリークラブとロータクトクラブが5クラブあります。そして、地区を統括し、地区における国際ロータリーの役員であるのがガバナーです。そして当地区を6つのIMという単位のグループに分けています。当クラブはIM1組に属し、北摂の箕面、池田、豊中の3市と大阪市北区地域に属する合計15クラブでIM1組は構成されています。そのIM1組のクラブに対してモチベーションを高め、支援するというお役目で、地区との連絡を支援して、各クラブリ

ーダーをご指導いただくというお立場です。ガバナー補佐主催の会長・幹事会は年間6回開かれ、会長・幹事からクラブの活動状況を確認、また地区からの連絡なども含めてご指導いただきます。ガバナー公式訪問の2週間前には各クラブを訪問され、クラブの進捗状況をガバナーに報告されるというお役目もあり、本日お見えになっています。

この後で行われるクラブ協議会(アッセンブリー)は、クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議するために開かれる、クラブ役員、理事、委員会委員長を含むクラブ会員全員の会合です。主に各委員長が委員会の活動の計画や報告をし、会員相互のクラブへの理解を深めるためのものです。

限られた時間でのクラブアッセンブリーとなりますが、ガバナー補佐におかれましては、よろしくご指導をお願い申し上げます。

最後に、新型コロナウイルス感染症についてですが、5月に感染症法上の分類が第2類から第5類に変更されて、行動制限がなくなり、マスクの着用もない通常の生活様式にもどりましたが、実は5月以降感染者は増加しています。5月までは全国の新規感染者数が発表されていましたが、その後、毎週金曜日に全国5,000の各医療機関での定点把握の感染者のみの発表となっています。

第9波が6月頃から顕著になり、先々週の新規感染者数は全国5,000の医療機関において1週間で67,070人でした。これは前回の第8波の約半分の数字に相当します。まだ新型コロナ感染症は収まっているとは言えない状況です。皆さんご留意をお願いいたします。

4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

◆幹事報告◆

河野 優作

【8月の例会】

31日 休会

【9月の例会】

7日 ガバナー公式訪問

14日 移動例会 長寿のお祝い 『Ogawatei』

21日 卓話 社会奉仕委員長 山本会員

28日 卓話 青少年奉仕委員長 高橋会員

9/30(土)、10/1(日) 箕面まつり 13:00~20:00



◆SAA報告◆

山根ひとみ

ニコニコ

飛多宏三会員：明日から4日間嫁が東京出張で独身です。

黄堂泰昌会員：ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクトようこそ！

芝野弘三郎会員：ガバナー補佐、補佐エレクトようこそ！

浦 収 会員：武枝ガバナー補佐、長尾ガバナー補佐エレクト、ようこそ箕面クラブへ

道林侑輝会員、林たかみ会員、河野優作会員、西脇悟会員、尾崎夏樹会員、庄司修二会員、武久智憲会員、山本貴雄会員
山根ひとみ会員

米山奨学会

上島一彦会員：武枝ガバナー補佐、長尾ガバナー補佐エレクト、ありがとうございます

道林侑輝会員、飛多宏三会員、河野優作会員、黄堂泰昌会員

森田雅之会員、西脇悟会員、尾崎夏樹会員、芝野弘三郎会員

庄司修二会員、武久智憲会員、浦収会員、

ロータリー財団

飛多宏三会員、河野優作会員、木村知也会員、黄堂泰昌会員

西脇悟会員、尾崎夏樹会員、芝野弘三郎会員、庄司修二会員

上島一彦会員、浦収会員

ボリオ

木村知也会員、尾崎夏樹会員、芝野弘三郎会員

恒久基金

尾崎夏樹会員

◆クラブ協議会◆

§ プログラム委員長代理 副委員長 木村知也会員 §

【基本方針】

☆コロナが過ぎ去りノーマルな例会運営に戻す

☆若い会員も多数→ ロータリーの理解度を深めてもらう

☆参加して楽しい例会づくりを目指す



【具体的に】

☆各委員長卓話

地区セミナーの報告確実に実施する→ ロータリアンとしてロータリーの理解度を深める

☆What's new のコーナー

若い会員の発言機会として1分間スピーチを実施→座っているだけではなく例会参加の足跡を残す

☆スケジュール→ クラブ現況の予定を必要に応じて変更

・41回の例会

フォーラム-----2回を予定

移動例会-----6回を予定

☆各例会の担当委員長と協力し、楽しめる例会づくりを目指す

・親睦委員会

納涼例会、長寿のお祝い、クリスマス例会

創立55周年記念例会→クラブ内で周年イベントを計画中

・会員増強委員会、社会奉仕委員会

入会候補者を移動例会、外部講師卓話などに招待

→ 入会につなげる

予定外部講師--箕面市長、箕面警察、箕面消防署等

・国際奉仕委員会

箕面市の国際友好都市

→モレロス大学留学生を例会に招待

・米山奨学会委員会

本年の米山奨学生はインドネシアから

→ 移動例会(インドネシアナイト)を企画

・ロータリー財団委員会、社会奉仕委員会

財団補助金事業としてのAED講習会

新箕面駅の開業に合わせた行事

§ 米山奨学会委員長 林たかみ会員 §

今年度は米山奨学会を担当することになりましたが、実は私が米山を担当しますのは2回目となります。入会したてのころ、年度途中から米山の担当を半年ほどしたことがありまして、その当時は入ったばかりでなにがなにやらさっぱりわからないうちに終わってしまい、なにもできずに申し訳なかったと思っています。10年たちその時よりはわかっているつもりですので、今回はなんとか挽回できるよう頑張りたいと思います。



☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

以前から箕面RCでは、常に米山奨学生を受け入れてきました。ここ10年で言いますと、中国から4名の女性、1名の男性、カンボジアから1名の男性の留学生を受け入れ、それぞれの留学生は大阪での勉学を終えられて、お国に帰られたり就職されたり、日本でそのまま就職されたり、アメリカで更に勉強を続けられたりと、さまざまに活躍されています。

さて、箕面RCは今年度、そして次年度と2年にわたり、インドネシアよりデフォン・アディティア・ジョブスさんをお迎えしています。皆さんもご存じのとおり、もうすでに4月より例会にも参加していただいておりますし、BBQや納涼例会などの親睦活動にも積極的に出席してくれています。大阪工業大学で化学や環境について専攻する修士課程に在籍されている学生さんで、日本語も非常に堪能な優秀な方です。TOEICでは満点をとるという、語学にも非常にたけた理系・文系、両方に才能がある、まさに二刀流の羨ましい能力を持っているかたです。

今月初めの例会ではデフォン君は自己紹介の卓話をしてくれましたが、いろいろと機会を作り、皆さんとの交流をより多くはかりたいと思っています。今考えているのは、インドネシア料理のレストランでインドネシア・ナイトという移動例会をして食事を共にして、デフォン君にインドネシア文化や国について教えてもらい、交流を図るという企画です。また親睦活動以外にも、デフォン君にもロータリーのことを知ってもらうために、10月の箕面祭りやアドプロード清掃活動など、箕面RCが行う奉仕活動には是非参加してもらおうと思っています。大学院での研究はかなり忙しいようなので、あまり無理に時間をとってもらうことはしませんが、支障のない範囲でロータリー活動以外のところでも交流をもてればと考えています。

10月の米山月間には私の卓話の時間をつかい、米山奨学会について、地区の研修で聞いてきたことを皆さんとシェアさせていただき、より皆さんの理解を深めていただくことで、納得して米山への寄付をしていただけるよう努めてまいりたいと思っています。



§社会奉仕委員長 山本貴雄会員§

【2023-24年度地区補助金事業】

『新駅周辺施設へのAED寄贈と救命救急講習会の実施』

9/18(月)10時~

AED寄贈式 箕面キューズモールにて

〃 AED講習会 市民参加型

【その他の事業(行事)計画】

- ・大阪大学環境サークルGECSによる箕面川清掃イベントの後援
- ・春、秋の全国交通安全運動への協力及び卓話の実施
- ・あかつき園「納涼祭」協賛
- ・箕面まつり出店

§ロータリー財団委員長 木村知也会員§

《地区補助金事業》

- ・『新駅周辺施設へのAED寄贈と救命救急講習会の実施』
- ・日時：9月18日(月・祝)午前
- ・場所：みのおキューズモール 屋外イベントスペース
- ・内容：AED寄贈式(市長、消防長)、AED講習会
- ・子ども向けイベントとして消防車乗車とミニ消防服着用、消防車展示

《ポリオプラス》

- ・10/24世界ポリオデー

10/26(木)地区財団委員会、大阪中央RC川上克己会員を卓話に招いています。

第2660地区財団目標

- ・ポリオ基金へ年間50ドル以上(7,250円)の寄付(1ドル=145円)
- ・箕面ロータリークラブ34名 ⇒ 246,500円
- ・8/17例会後の集計 108,000円

《寄付目標額》

- ・ロータリー財団 150ドル(21,150円)
 - ・ポリオ基金 50ドル(7,250円)
 - ・恒久基金 30ドル(4,350円)
 - ・米山奨学金 30,000円
 - ・ニコニコ 35,000円
- (1ドル=145円で計算)



☑ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

ロータリー財団の使命

《財団の使命》

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、
世界理解、親善、平和を達成できるようにする

《国際ロータリーの使命》

私たちは、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて**世界理解、親善、平和を推進する**

「ワン・ロータリー」一致団結して使命を完遂

- 国際ロータリーとロータリー財団は独立した法人です。しかし、理念上も、実際上も、ひとつのロータリーとして機能しています。**ひとつのロータリーとして一致団結することで、ロータリーは使命を果たすための強い土台を築いています。**

ロータリー財団はロータリーの使命 を達成するための手段

- ロータリー会員は会費を通じて国際ロータリーを支援し、寄付を通じてロータリー財団を支援しています

財団のプログラム

ボリオプラス・プログラム

ロータリーの最優先項目。
ボリオ常駐国、ウィルス流入国、
高リスク国を中心とした世界の
ボリオ根絶のための取り組み。

ロータリー平和フェローシップ

世界に6つあるロータリー平和センターの1つで、国際関係、平和、紛争解決とその関連分野で学ぶ学生への奨学金。

補助金 (DG-GG)

人びとによりよい生活をもたらし、地域社会に貢献するロータリアンの活動を支援している活動。(人道的奉仕プロジェクト、奨学金、職業研修チーム)

寄付と補助金活用は車の両輪

ロータリークラブの発展 & ロータリー財団の発展

ロータリー・ロータリー財団が地域社会や国際社会への奉仕を強化していくためには、奉仕活動の充実と資金面の援助が大変重要になります。



改めてロータリー財団とは...。

- ロータリー財団は他の団体に寄付をするためではない
- ロータリーの活動のために、自分たちで基金を貯めて有効に使う
- 基金を補助金として地区やクラブが活用する
- 補助金活用目的は**人道的奉仕と人材育成**
- 世界的な規模で影響力のある活動を行う
(たとえば、ボリオ根絶)
- 結果的にロータリーのイメージ向上や会員増強に繋がる

§国際奉仕委員長 浦 収会員 §

国際奉仕委員会とは、ロータリーではどのように定義されているかというと、「国最的なプロジェクトにおいてボランティアをしたり、海外のパートナーとの共同活動を通じて平和と相互理解を推進することが目的」となっています。現在こちらのクラブでは継続的な国際プロジェクトはありませんので、今期は、外国人の方との交流に着目してやっていきたいと考えております。



昨年度、前国際奉仕委員長の高橋会員が旧正月をテーマにした国際奉仕フォーラムをされました。パネルディスカッションもあり、とても興味深い内容でした。私自身は全く国際的ではありません。最後に海外に渡航したのは 2014 年箕面市メキシコ親善旅行になります。

さて、7月にモレロス大学研修生との親善懇親会のお話をいただきましたので、10/19 に国際奉仕プロジェクトとして、4名のモレロス大学研修生と箕面市随行員3名を例会に招待することになりました。例会の際は、この4人テーブルに研修生1名、随行の方1名入ってもらいます。会員には、とにかく沢山交流をしていただきたいと思っています。せっかくですので、スペイン・ポルトガル語にて交流していただきたいと思っています。また、例会後は近くのメキシコ料理の店で2次会を開催し、更に交流を深めたいと考えております。



4つのテスト 言行はこれに照らしてから

01 真実かどうか

02 みんなに公平か

03 好意と友情を深めるか

04 みんなのためになるかどうか

❖武枝ガバナー補佐 ご講評❖

今年度ガバナー補佐を務めております武枝です。どうぞよろしくお願ひいたします。

この箕面 RC は何度も寄せていただいておりますが、まさかガバナー補佐として感想を述べさせていただく事になるとは思いもよりませんでした。

さて、こちらのクラブは 50 代の方が 30% で、30 代の方も 3 名おられるとのことです。若い方が非常に多いです。また昨年度の入会者が 4 名おられ、退会者なしということです。どこのクラブも会員増強はされておられますぐ、退会者がなしというのはあまりありません。箕面 RC が活性化している一番の理由は、委員会は委員長だけのものではないという考え方にあるように思います。私もその通りだと思っています。今日のアセンブリーでの発表もでもそうでしたが、委員長の皆さんのが自分の言葉で話されておられました。これは大切なことだと思います。自分は今年度何がしたいかということがはっきりしていることで、委員会が活性化すると思います。これが一番のキーワードであると思います。会員の退会防止や新入会員を増やすとこへの工夫をどうされておられるか会長幹事との懇談会でお聞きしましたら、例会にゲストを多数ご招待することを挙げられておられました。もちろん全員入会はしていただけませんが、入会されない方にも例会に参加いただく事でクラブへの理解が深まる、とのことでした。

常々私は、例会は楽しくないといけないと思っています。今年度こちらのクラブのスローガンは「よく学び、よく遊び、ロータリーを楽しもう」です。まさに私が感じていることで、とても大切なことだと思います。そして、奉仕活動というのは地域に根差した活動をしなければ、会員には奉仕活動をしたという実感が湧かないのではないかと思います。箕面 RC は地域で様々な活動を行っておられますし、奉仕活動の数がとても多いのが素晴らしいと思います。このまま活動を継続され、他クラブの見本となるようにしていただければと思います。

本日はありがとうございました。



☒ 4つのテスト 言行はこれに照らしてから

① 真実かどうか

② みんなに公平か

③ 好意と友情を深めるか

④ みんなのためになるかどうか